

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号 1-7

局・課名： 消防局 警防課

事業名	消防水利整備事業	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額		
			22,687	18,285	41,666		
【目的】 耐震性を有する防火水槽の整備を推進し、大規模地震災害時における有効水利の確保を図り、安全で安心なまちづくりを推進する。 【内容】 消防水利については、90%近くを消火栓が占めているが、地震等大規模災害時において、水道の断水等により消火栓が使えなくなる可能性があることから、以下の取組を推進する。 1 道路下に設置された防火水槽を耐震化し、水槽破壊に伴う道路の損壊を防止し、水槽の長寿命化を図る。 2 経年防火水槽に対し、大規模地震時に漏水しないよう補強工事を実施する。 3 道路下に設置された防火水槽を耐震補強するための調査設計業務を実施する。 4 防火水槽が設置不可とされていた公園に対し、水槽設置のための測量・調査・設計業務を実施する。 5 経年防火水槽(昭和36年以前に設置)の一斉調査を実施し、今後の整備計画を策定する。 【今年度要求のポイント】 大規模災害時に備え、更にコストカットした形で防火水槽の充実整備を図るもの。	債務負担行為 期間 H ~ H		要求額(千円)				
	主な要求内容 (単位:千円)						
	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等			
	工事関係図面外印刷	80	76	防火水槽耐震補強工事等に伴う図面等			
	防火水槽応急修理	1,000	950	防火水槽蓋枠修理等応急修理			
	防火水槽100t設置工事	17,205	0	防火水槽100t 1基			
	防火水槽耐震補強工事	0	9,900	防火水槽40t 1基			
	経年防火水槽保水性確保工事	0	10,500	防火水槽40t 2基			
	防火水槽耐震補強設計業務	0	2,240	防火水槽40t 1基			
	新設防火水槽測量調査設計業務	0	8,000	防火水槽100t 1基			
経年防火水槽一斉調査業務	0	10,000	防火水槽40t 10基				
合計	18,285	41,666					
スケジュール(経過及び今後展開) 【経過(～30年度)】 平成27年度までは毎年100t級及び40t級の耐震性防火水槽各1基を設置。平成20年より防火水槽の補強工事を1基ずつ実施。平成28年度は40t級1基、平成29、30年度は100t級1基を設置。						【31年度】 ・耐震補強工事 ・保水性確保工事 ・耐震補強調査設計業務 ・一斉調査業務(10基)	【今後予定(32年度～)】 ・一斉調査業務(10基) ・保水性確保工事(設計業務、5基)
その他 特記事項 関連事業：							

整理番号： 90 - 1 - 0030